



SANUMA

VOL46

週報

佐沼ロータリークラブ



ロータリーの未来は
あなたの手に

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

2009-2010年度 国際ロータリーのテーマ

例会場 サンシャインプラザ21 ☎22-8988
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 サンシャインプラザ21 ☎22-8988

(2009~2010年度)

会長 二階堂 學
幹事 菅原 文之
会報 氏家 良典 秀 義 弥子
小竹 秀敏 富士原 裕

第2255回例会 2010. 5. 20 No.40

本日の出席率

- ・本日の出席率 80%
- ・前回確定出席率 70%

ニコニコボックス

- ・二階堂學会長 5月は、地域での各種団体等は、総会や役員会の時期です。ハードなスケジュールとは思いますが、健康に気をつけてお体を大切にお過ごし下さい。
- ・山田正会員 本日のスピーチ担当です。よろしくお願い申し上げます。
- ・鈴木彦太会員 山田正会員のスピーチ、楽しみにご期待を申し上げます。本日は、登米法人会定期総会が午後3時30分よりホテルサンシャインで開催されます。法人会会員の方々ご出席をお願いします。
- ・菅野幸一郎会員 5月16日開催されました第5分区登米・栗原ゾーンのゴルフコンペに、参加の皆様大変ご苦労様でした。氏家会員や遠藤会員が不参加でしたので、団体戦は4位と最下位でした。来年は皆さんで参加し、団体優勝を目指しましょう。
- ・伊藤俊郎会員 第5分区ゴルフコンペ参加の皆さん、ご苦労様でした。菅野幸一郎会員に感謝します。
- ・高橋義文会員 本日の山田正会員のスピーチを楽しみに期待しております。登米・栗原ゾーン、ロータリークラブ親睦ゴルフコンペにご参加の7名のメンバー、大変ご健闘ご苦労様でした。
- ・菅原文之幹事以下 山田正会員のスピーチによせて。
布施孝之会員 村上武彦会員 佐々木崇会員
飯塚仁哉会員 千葉吉男会員 遠藤光則会員
山田直志会員 阿部賢悟会員 佐竹孝行会員

佐藤静市会員 佐々木源悦会員 岩渕正彦会員
熊谷敏明会員 高橋利光会員 小野寺伸浩会員
佐々木一寛会員 富士原裕子会員 武川毅会員
只野佳旦会員 森田一史会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 二階堂學会長

ロータリーの友、5月号を見ますと、被災者のことが色々載っております。そう言えば、昨年のこと、今年1月のハイチ地震などがまだ新しいこととして、頭に残っています。これらに対してロータリーが、手を差し延べて、ほんとうに親身になって活動をしているクラブがたくさんあるということです。

佐沼に近い所では志津川という所があります。志津川で津波のため避難勧告が出された時、実質に避難した人が9割いたそうです。テレビ等の報道では、場所によっては30%しか避難していないというような所がたくさんあったようです。それは、現実に体験していないということもあろうかということです。志津川の場合は、チリ地震津波といって、昭和35年に波の高さが5.5m、死者41名を出しまして非常に津波に対する恐怖を味わっていました。志津川は、溯れば明治29年に最大12.7mという津波が押し寄せ、死者1,240人を出しました。昭和8年にも5mの津波で87人の死者が出るという大変な被害を受けています。人口も当時は2万人以上でしたが、現在は1万人位とのこと。

近頃は、温暖化が原因かどうか、台風も多く、日本ならず、東アジア等で被害が出ております。こういった地震や台風等はその場で終わるのではなく、その被害状況がずっと続きます。ロータリーは、人道的な面で支援をしております。こういった活動も必要であると思います。

幹事報告 菅原文之幹事

- ・ガバナー事務所より
ロータリーレートのお知らせ 1ドル=92円(6月)
- ・白石北RCより、創立40周年記念式典出席に対するお礼状が届く。
- ・ロータリーの友委員会より、法人化の報告
名称：一般社団法人ロータリーの友事務所
- ・宮城県登米保健所より
薬物乱用防止指導研修会について
日時 6月3日(木) 13:30~15:00
場所 登米保健所 3階会議室

今週のスピーチ

「高速バスの現況」

山田 正会員

今日は、当社で事業的に着手しております、高速バスの現況についてお話をさせていただきます。

高速バスは皆様お聞きになったことがあると思いますが、概要としては、乗り合いバスということで、お金を直接バスや業者に払って乗る方式と、代理店がバスを貸りあげ、インターネット等で募集をして着手する参加型のバスがあります。参加型はツアーバスと言われております。参加者については、お客様は乗客ではなくて旅行会員なり、旅行参加者ということになりして、一般的に団体ツアーと大きく異なる点としては添乗員は同行せず、出発から到着までの間は輸送以外のサービスは基本的にありません。しかし、業者によっては、おしぼり、歯ブラシ等小物を配布する事業者もおります。

都市間バスということについては、多く運用されているものとして現存しておりますけれども、都市間バスツアーとしては、高速ツアーバスと称されておまして、特定の都市間を高速道路を経由で、夜行便・昼行便で結ぶものであります。

利用者から見た交通手段としては、バス会社が運用する高速バスと比べて遜色がないということがあります。これは、皆さん馴染みがないと思いますが、路線バスが扱う高速バスは「高速バス」と言います。それから、旅行会社が集めて運行するものについては「ツアーバス」と言うことで、明らかに違いがありまして、路線バスの高速バスは停留所(バス停やターミナル等)があります。現在、仙台辺りで乗せて歩く車については「ツアーバス」と言って、仙台の東口、代々木ゼミの前に止めてお客様を集めるという方式です。

高速バスはどの様な形で生まれたのかと言いますと、1980年に北海道のホクト観光が確実に需要の存在する札幌と市外を結ぶ会員制のバスの運行を開始したというのが始まりで、1984年には、道内の貸切りバスの活性化の一端として、北海道陸運支局がそれを認知したということになります。

皆さんのご存知の通りに、スキーバスもそうです。スキーとリフト券がセットで売られたり、そういったスキーバスのノウハウを身につけて、東京ディズニーランドに向かうツアーバス等も高速バスと言うことになります。主に、夜出発して翌日の朝には東京でレ

ジャーナリ仕事をして、その夜10時頃乗って仙台に帰って来ると言うことを考えますと、現在は、出張も宿泊のない3日コースということも、ビジネスマンの間ではあるようでございます。

その形態は、ツアー、コンサートにも利用されておりますが、代表的なのはスキーバスということになるかと思えます。車輛については、お手元の資料にありますように、バラエティに富んだ配置のものがあり、4列バス、3列バスとあり、それぞれのニーズに合ったものにお乗りいただければと思います。大体、仙台・東京間は3,500円位と言うことですので往復しても7,000円以内という形になります。きつくて困るという方については、3列バス、前後ゆったりしたバスといったものを選ぶとか、いろんなニーズに合わせて提供しております。

乗り場としては、先程もお話しましたように、バス停がないものですから、道路駐車での乗車ということがメインになっております。資料として配付いたしました“WILLER TRAVEL”という所では、私共でも、4台扱っておりますが、新宿の住友ビルディングに4台分の専用駐車場を確保して、インターネットで、パソコンで取ったチケットをバーコードを読ませるだけで受けが完了するといった画期的なスタイル、要するに、空港のチェックインみたいな形のをやっており、WILLER TRAVELでは、これを全国展開したいということでもありますので、宮城の方でも(仙台)そういった形が今後とられるだろうと考えております。

メリットとしては、ツアーバスの利用者の75%は、40歳未満という若年層の利用が多く、その目的も観光や娯楽が多いようであります。ツアーバスを選択した要因として、ツアーバス利用者のほぼ全員が、他の交通機関と比較し料金が安いからという点をあげております。

WILLER EXPRESSは、東北地方から本州、四国、九州にかけて、大都市と地方都市を結ぶ中長距離の路線を開拓しています。現在、全国70都市に向け150便を毎日運行しています。2009年は135万人にご利用いただきました。現在は、東京発着のみならず仙台-名古屋直行便、仙台-金沢直行便、ゆくゆくは仙台-新潟便ということで、便数については仙台からの利便性をはかるために、直行便の運用が計画されております。

エグゼクティブ、ウィラーエクスプレスの最高級シートです。パソコンも使えます。ビジネスクラス、これも3列バスでゆったりしております。勿論パソコンをつなげる電源があります。プリマ、これはウィラー初の女性専用車輛です。独立3列シートでプライベートカーテンがあります。派手なように見えますが女性向けです。そして、プレミアム・リラックス・シアターがあります。ウィラーの売りはリラックスです。ピンクの4列バス、座席と背もたれが一つの布で出来ています。ハンモックの様な形で体が均等に沈むために前にずれません。顔を覆い隠すカノピーというものがあるため、明りや光を防いでプライベート空間を大切にすることです。これは、ウィラー車の特許です。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。